

送水管路耐震化設計施工一括発注方式整備事業 要求水準書(第1回変更) 新旧対照表

変 更 後	変 更 前	備 考 欄
<p>第2 一般事項</p> <p>2 対象施設</p> <p>(2) 管路の起終点(p6)</p> <p>ア 起点接続部</p> <p>起点は、耐震管に更新済みの基幹管路とする。なお、既設管は断水不可であるため、接続は不断水分岐とする。また、管に発生する不平均力(設計水圧:1.4MPa)に対応する措置も含むものとする。</p> <p>イ 終点接続部</p> <p>終点は、各配水場内の既設管との接続部とする。なお、既設管は断水不可であるため、接続は不断水分岐とする。また、管に発生する不平均力(設計水圧:1.4MPa)に対応する措置も含むものとする。</p>	<p>第2 一般事項</p> <p>2 対象施設</p> <p>(2) 管路の起終点(p6)</p> <p>ア 起点接続部</p> <p>起点は、耐震管に更新済みの基幹管路とする。なお、既設管は断水不可であるため、接続は不断水分岐とする。また、管に生ずる不平均力(設計水圧:1.5MPa)に対応する措置も含むものとする。</p> <p>イ 終点接続部</p> <p>終点は、各配水場内の既設管との接続部とする。なお、既設管は断水不可であるため、接続は不断水分岐とする。また、管に発生する不平均力(設計水圧:1.5MPa)に対応する措置も含むものとする。</p>	(変更)
<p>第4 本事業に関する要求水準(p26)</p> <p>2 基本的事項に関する要件</p> <p>(1) 一般事項</p> <p>ア 管路の設計水圧は、最大で1.4MPa(≒最大静水圧0.96MPa + 水撃圧0.45MPa)を設定しているが、その他の要因により発生する水撃圧は別途検討するものとする。</p>	<p>第4 本事業に関する要求水準(p26)</p> <p>2 基本的事項に関する要件</p> <p>(1) 一般事項</p> <p>ア 管路の設計水圧は、最大で1.51MPa(=最大静水圧0.96MPa + 水撃圧0.55MPa)を設定しているが、その他の要因により発生する水撃圧は別途検討するものとする。</p>	(変更)